

※にいじまむら 議会だより

第 82 号

平成 29 年 9 月



平成 29 年第 3 回定例会（9 月）

会 期 日 程

第 3 回定例会は平成 29 年 9 月 13 日から
19 日まで開催され、平成 28 年度決算、各種
補正予算、などを審査しました。

も く じ

一般質問から	2
決算特別委員会	7
議員の月間リレー日記	13
議長の目ランド	14
議員のひとりごと	15
議長の四季報	16
編集後記	16

Q & A 一 般 質 問

議員は「住民に代わって」村の行政全般に対して、事務の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて所信や疑問をたずることができます。

表紙は語る

夏の熱気から秋の空気に入れ替わった10月14日。新島ふれあい農園にて6回目となる園芸講座「東京都エコ農産物の栽培方法でレタスを栽培しよう！」が開催された。多くの方に農業に興味を持ってもらい、村の中から就農者を育てるという趣旨で、毎回30名近くの参加者

が集まるほど盛況だという。当日は農薬の削減・環境負荷の低減・情報公開の方法など丁寧な説明から始まり、ビニールハウス内でのマルチシート張り・苗植え、自動灌水装置での水やりを、老若男女問わず全員で賑やかに終えた。

(木村 諭史)

山本均 議員



どのようにしていくのか伺う。

村の観光に未来はあるのか！

問 この夏の観光客の入り込み状況はどうだったか？村は夏の観光にどんな対策を講じてきたか？今後

答 3万2千705人が7、8月全体の入り込みで昨年に比べて114.7パーセントとなっている。まずは夏の足元がなかったかと思う。

今後は個性の違う2島を一つの旅で楽しめる取り組みが誘客につながるかと考える。関係団体と相談しながら引き続き観光振興に取り組んでいく。



新島の前浜のにぎわい・盛夏の頃。

議会にいきかう言葉

議会が始まると議長は必ず「……会議録署名議員の指名を行います……」と言って出席議員から2名選出する。これは議会議中の発言をすべて記録として残すため、正本となった2冊に議長、副議長に続き議員が連署し、正式な議事録として証明する。1冊は執行部へ送り、他は議会で保存する。

実際の作成手順は録音データを専門業者に文字化してもらい、その下書きを指名議員が精査・認定し、印刷製本となる。ところでこの議事録だが、後に誤りを見つけることがときどきある。最近の例では「……連絡船2隻は……」との記述を発見。みなさんもすぐにお気付きになったのでは？

夏季売店に期待するものは……

問

この夏に十数年ぶりに新島の前浜海岸に売店が出た。村はこれをどのように位置付け、その価値をどう見ているか？今後、村はどんな支援をどこまでできるのか村の対応を訊く。

答

観光客に喜んでもらえたことは良かったと感じている。出店者に尋ねたが、投資をある程度しているのづくに利益がでるのは難しいが、それなりに営業できた、とのこと。海水浴客の減少や天候に左右されるリスクがある

り、村が推進するのは難しい。毎年コツコツと営業している式根島を考えると新島のみの支援は難しい、と考える。

総合戦略は無用の長物か？

問

戦略と実際の事業を具体的に明らかにしてほしい。人口増に直結する事業はどのようなものか？

答

光回線村内網整備事業、焼却場施設整備、今後取り組む災害対策事業など現在また将来的に取り組む村の全ての事業がこの戦略に関わっている。

住民公聴会の開催はどうなったのか？

問

以前約束された住民公聴会が開催された様子が見受けられない。いつごろ開かれるのか？

答

車座形式のような対話集会のほうがみなさんの本音を聴けると判断し、各団体から10月にかけて新

か、現時点での予定をお訊きする。

同って意見や要望を聴いている。



売店はけっこう評判がよかった。

島、式根島観光協会と対話集会を開く予定でいる。

今後、町会の理解を得て各町会単位の集会を開きたい。時期は町会のみなさんと相談していく。



森田 一 議員



若郷地区に、大津波や、大雨による土砂災害時の避難施設の設置について伺う。

問 若郷地区の大津波や大雨による土砂災害時の避難施設の設置について伺う。

答 村は最優先課題と位置付けており、用地は地主の理解をえて取得できた。

今後の予定は地区住民の意見や要望を聞いたうえで三年後の32年度着工と考えている。

問 6月15日の大島支庁の説明会では若郷地域のほとんどが「土砂災害警戒区域」に指定されている。村長の答弁は村の当初の計画から大きく先送りとなっており、納得できない。

答 この件は若郷振興協議会からも要望があり、出来るだけ早く実現したいと考えている。

村としては若郷振興協議会を窓口として要



若郷の災害時の避難施設予定地。

望を取りまとめたいだき、計画を進めていくようにする。

若郷支所長の格下げ問題と職員研修について

問

若郷支所長の格下げ問題と職員研修について伺う。

答

これまで支所長1名、職員1名の

2名で業務を行ってきたが、本年4月1日の職員異動により係長1名、職員1名、支所長は総務課長に兼務させている。

問 名目だけの支所長では緊急時に用が足りない。4年前の第一回定例会に執行部より提出された機構改革案が、議論の末、取り下げとなった経緯がある。この中で若郷支所の重要性は十分理解されたハズである。にもかかわらず今回の突然の変更には納得できない。

答 その件は承知しているが、今回の人事異動問題には少し時間を貸してほしい。

問 村長が施政方針で言っている「職員スキルアップを図るために研修所等に積極的に参加させ、住民の



各種手当の申請・支給や税の収納など、民生・税政関係の業務が多い。

答 原動力となるよう努める」との言葉は実行されているのか伺う。

職員研修所等の研修には昨年度から積極的に参加させてい

て、今年度もすでに 22 名が受講しており、今後も住民サービスの向上を目指して取り組んでいく。



前田 卓秀 議員

定住化体験住宅について

問 これは 7 月 1 日から始まり 2 ケ月ほど経つ。これまでのデータを公表願いたい。

答 村の体験住宅は、7 月 13 日より 18 日までの使用が 1 件、8 月 14 日より 20 日までの使用が 1 件。合計で 2 件の利用実績となっている。

また 9 月 6 日現在、11 月 22 日から 27 日までの使用期間で 1 件の申し込みがある。



安心して楽しめる石白川海水浴場。ファミリー層に人気。

今夏について

問 この夏に感じた事や反省点を伺う。

答 7 月にはオープンウォータースイミング大会、中旬には東京宝島推進委員の視察、下

旬には小池都知事に夏の島の状況や島内観光施設の現状を視察していただいた。お盆明けにはプロのサーフィン大会が淡井浦海岸で開催され、それなりの来島者があったと

考えている。

交通アクセスや宿泊施設の確保、週末への集中など、課題はあるが、今後も関係団体と協議しながら誘客に努力していきたい。

木村 諭史 議員



移住希望者向け村営住宅整備について

各地区ごとの移住希望者向け住宅の整備状況を問う。特に式根島は観光業従事者に向けた住環境の提供が必要である。本村地区は光回線が開通した際には、本土の企業がサテライトオ

フィスを開設したいとの要望もある。

式根島では漁業関係者が仕事をしながら定住したり、個人宅に間借りしている人も居るよつである。若郷は漁協で漁師をしたい人を呼びたいと聞いている。本村地区ではシェアハウスなども作りたいと考えている。式根島・若郷では一軒家などを借りて住めればと思つている。少しでも早く進めたい。

夏期観光の総括と島アプリ等による把握

今夏の観光総括と合わせて島アプリ利用率、来島者傾向、利用者の動向などのデータを地方創生に集約できる体制になつてゐるか？

島アプリのダウンロードの人数は6月が399人に対して

9月5日現在1185人と夏の二か月で約二倍になった。国別では日本が98%の利用となつており、目的の一つの多言語対応の利用は進んでいないのが現状だ。

今後は村で作成する外国語パンフレットやポスター、チラシに島アプリ利用のQRコードを掲載していきたい。

今夏は式根島の集客も順調であり、満室のため新島での宿泊を促したことや、にしきを含めた宿の送迎負担増加の声も聞こえてきた。7・8月のにしき利用客は毎年顕著に伸びており、およそ三千人がにしき利用による式根島観光客と推算された。新島では宿泊と夜間・雨天観光

村として式根島の観光をどのように捉えるか

今夏は式根島の集客も順調であり、満室のため新島での宿泊を促したことや、にしきを含めた宿の送迎負担増加の声も聞こえてきた。

7・8月のにしき利用客は毎年顕著に伸びており、およそ三千人がにしき利用による式根島観光客と推算された。新島では宿泊と夜間・雨天観光

を、式根島では観光集客を担つたといった新しいニ島関係がある。村長の考えを問う。

新島・式根島は異なつた自然条件であり、島の違いはお客様にとつて魅力的に映ると思う。送迎などは関係団体と認識を共有しつつ協議したい。各セクションで持つてゐるデータの協議も必要で、村としても橋渡ししていきたい。



新島・式根島をつなぐ連絡船にしき。

決算特別委員会

定例会 2 日目の 14 日、決算特別委員会が開かれ、平成 28 年度予算の決算審査が始まった。委員長は前田卓秀委員が選任され、副委員長は木村諭史委員。

決算審査は予算の執行の実績、結果を改めて議会に批判、監視の機会が与えられたもので、予算が適切に使われたのかどうかを確認し、期待された効果が達成されたかどうか、住民にかわって評価する重要な役割がある。

なお計数的なものではなく、すでに監査委員二名により詳細に審査されているので、その信頼を前提とする。次の審査

のやり取りは一般会計に限ってかつ抜粋したものの要約である。款項目別に時系列に沿って進め、また関連する質問も合わせて取り上げた。金額は千円以下は切捨てとした。

山本均 委員

総務費

2020 オリパラサーフィン競技誘致事業 605 万円

問 この事業は招致委員謝礼、広告料、業務委託など 6 百万の経費がかかっている。結果的には誘致できなかったが、どう評価するか？

答 初動が遅かったが、村としては全力を尽くした。

問 最終的に決まった千葉ありきの状況があったのではないかと一般質問の中で村長が答えていた。そうするとパフォーマンスではなかったか、という批判があるが、どうか？

答 村としては新島に持つてきて盛り上げたいという気持ちでやってきてパフォーマンスのつもりはない。

〔補足〕村長は今年 3 月の定例会の一般質問に対して『結果的に見れば千葉ありきの出来レースであった……』と答えていた。



サーフポイント——シークレットの景観。

大沼弘一 委員

総務費

一般管理の中の繰越明許費 135 万円

問 報償費、繰越明許費として 135 万円計上されているが、この内容は？

答 前年度の弁護士費用である。

問 弁護士費用の内
容は？

答 村営住宅の使用料
の未納がずっと
あって住宅の返還を求
め、その費用を計上し
た。裁判が未確定だつ
たので、その後の支払
にし繰越しとした。

問 繰越明許の金額は
今後、成功報酬等
が発生したときに支払
うということか？

答 裁判は決審したの
で成功報酬を出し
ている。
〔補足〕繰越明許とは、
予算化され、その年度に
完了し支出する予定の事
業が翌年度にズレ込むこ
とがはつきりしたので、
その金額を年度内に議会
議決して翌年度に支払え
るようにすること。

今回は28年度中に裁
判の判決が確定しな
かったので、確定した

29年4月1日以降に支
払った。

山本一磨 委員

総務費

定住化住宅整備事業
633万円
土地開発基金等の役割
と活用

問 この事業は何件で
どんなものか？

答 28年度に1戸整備
し、今年の7月1
日から運用となった。

7月に1件、8月に1
件また11月に1件、申
請がきている。

問 公共施設整備基金
と財政調整基金

は、財政状況に合わせ
て柔軟に対応していく
ための基金と違ってい
るが、どうか？

答 補助金等がなく起
債が借りられない
場合、委員の指摘した



本村内には空き家が目につくようになった。

形で持っていけるよう
にしたい。

問 式根島の診療所の
隣の土地、若郷の
避難施設のための用地
は土地開発基金で買っ
たか？

式根島高年齢者福祉拠点
施設整備事業

答 土地開発基金を充
当した。

問 村長にお訊きす
る。公有地をキ
チッと確保する意味合
いから土地開発基金の
有効利用を考えてみて

はどうか？

はどうか？

答 空き家、空地対策
ができるようその
基金を利用しながら一
歩一歩進めていきたい

問 もう一歩先に進ん
で村のどこかのセ
クションに土地を手放
したい人の相談窓口を
置かれたらどうか？

答 即答はできない。
考えてみる。

問 いつまでか？

答 次の議会までに。

大沼弘一 委員

民生費

式根島高年齢者福祉拠点
施設整備事業

問 公有財産購入費に
1200万円ほど
使われた後、一年近く
経つ。施設全体の計画
の進捗は？

の進捗は？

答 28年度に用地を取
得し、同年度に境
界の測量を実施し、29
年度に予定地の地形測
量が終わり今後、基本
設計をする。30年度は
実施設計、自然公園法
等の許可等の申請、31
年度に施設の工事に着
手し、32年の4月から
オープンの手配である。

問 今の内容はハー
ド事業等のスケ
ジュールかと思う。その
中に入るソフト、どのよ
うなサービスを提供する
のか？それと事業主体は
どうなるのか？

答 デイサービスの拠
点と考えている。
あと緊急時の宿泊も考
えている。その中で新
島はまゆう会に協力を
求め、また社会福祉協
議会にも施設に入って
もらう。

運営主体はまだ決定

してない。これから協
議して確定する。

問 緊急時の宿泊と
は、ショートステ
イのことか？

答 通常のショートス
テイは今までど
り新島の特養ホームを
利用してもらう。どう
しても新島に渡れない
場合に一時的にその施
設で宿泊を考えている。

問 木村 諭史 委員

民生費

障害者旅費補助事務
委託 320万円
扶助費 609万円

扶助費 609万円

民生費

障害者旅費補助事務
委託 320万円

扶助費 609万円

扶助費 609万円

問 扶助費は支払っ
た旅費相当か？

答 320万円は新島
村心身障害者医療
費支援サービスの金額、
いわゆる障害者手帳の
所持者の島外受診のた
めの扶助費である。下の

（欄の扶助費の）障害
者は一人月額1万5千
円×12カ月、約36人分
を計上している。

（欄の扶助費の）障害
者は一人月額1万5千
円×12カ月、約36人分
を計上している。

問 事務委託は社協で
は？旅費補助の手
続きの委託費だけか？
それ以外にもあるか？

答 これは社協に委
託した事業で、
320万円の中に事務
費も含まれる。事務費
は80万円になっている。

問 非常に大事な事業
なのでただ旅費を
処理するだけでなく、こ
の事業自体が相談窓口
を期待しての事務委託
と考えてよいか？

答 委員の言つとおり
だと思うが、年
間、扶助費を使ってい
る人は延べ600人以
上になる。社協の事務
量が多い。村にも相談
員がいて社協と協力し
てやっている。

阿土山破砕機大規模改
修工事 97万円

リサイクル自動車海上
輸送 323万円

阿土山の今の処理
場はあとどのくら
い使えるのか？
リサイクル自動車海
上輸送は年間、何回で
何台分しているか？

阿土山破砕機大規模改
修工事 97万円

リサイクル自動車海上
輸送 323万円

阿土山の今の処理
場はあとどのくら
い使えるのか？
リサイクル自動車海
上輸送は年間、何回で
何台分しているか？

阿土山破砕機大規模改
修工事 97万円

リサイクル自動車海上
輸送 323万円



阿土山の埋立て処分場はあと何年もつか？

答 どのくらいの量を受け入れられるかは、昨日の補正予算で測量費を計上したので、しっかり測量して検証していく。

問 28年度の車の実績は二島合わせて390台島外搬出した。

問 廃車は何回に分けて輸送したのか？

答 回数は今、把握してないのであつて示したい。台数は新島が285台、式根島が105台となっている。

問 廃車はどのように運んでいるのか？

答 大きな船のチャーターではなく新島に貨物として入る業者を使っている。

山本均 委員

衛生費

焼却場施設管理運営費

5433万円

問 式根島のゴミ処理事業は新島に運搬することになったが、経費は全体的にいくらかかったのか？

答 式根島の焼却場は28年度途中から焼却してない。また10月から始まった事業でまだ一年経っていない。全体的なコストは予測数値だが、年間1800万円程度の削減ができるだろうと思っっている。

問 削減の内容はどのようなものか？

答 まず燃料費の削減ができています。それと焼却場の修繕等、大きな支出が毎年あった。それらを合わせて年間1800万円程度削減できると思う。

問 事業の請負主体はどのようなのか？

答 焼却作業はないが、収集作業、あと運搬等が増えているので、クリーン協会と委託契約は今年度も行なっている。

大沼光吉 委員

衛生費

墓地管理事業

121万円

問 クリーン協会の運営自体が不透明じゃないかという話も聞くが、どうなのか？

答 委託事業は村が事業主体で、それを委託してお互いに事業を協議しながら適切に運営していると思っっている。

問 最近、共同墓地から引越す状況が起きている。今後、共同墓地はどういう形で利用され、どういう管

答 理の仕方をしていくのか、構想があれば伺いたい。

問 村で管理する形になつているが、昔から新島の寺と関係があつて管理していると

答 思っている。墓の跡地は村がどうする、こうするということとは考えていない。

問 共同墓地の引越したあとに仮に隣

の人が今まで手狭で利



手入れの行き届いた本村の共同墓地。

用したいと思ったときに
にどういう対処をする
のか？

答 前の管理した持ち
主と相談してもら
う。あと新島の宗派で
あれば寺と相談して決
定してもらえれば、と
思っている。

形式上は村が管理し
ているが、実質的には
墓地を持つている人に
権利があるのかな、と
思っている。

問 ということは使っ
てただけで権利が
使っていた人にある、
と。未来永劫、権利が
あることになるのか？

引越した人はその
ときに権利放棄の意思
表示があったと感じた
りするが、そういう確
認作業はないのか？

共同墓地から新墓地
へ移した場合、跡地は
今まで利用していた人

に権利があると考えて
いるか？

答 共同墓地に何力所
か墓を持つている
人が分家に与えるとか
聞いているので、前任
者がどうい風にする
のか、ということとい
いのかな、という風に
思っている。

問 今後、今のような
事例の発生が予想
されるので、将来に向
けて検討が必要と感じ
る。将来的なことも含
めて考えてほしいと思
うが？

答 今後、村と寺と持
ち主と相談しなが
ら方向付けをしたい。

前田 邦弘 委員

衛生費

健康診査業務委託

1822万円

問 健康センターでは
よく住民の健康検
診をやって本人に結果
の通知が来るが、その
後の検査の指導はやっ
ているのか？

答 検診の結果、数値
等おもわしくな
かった人には、個別に
通知、指導を行なっ
ている。

再検査に該当する人
の場合は医療機関に見
てもらおうよう指導し
ている。通知がないよ
うなら再検査の該当者
にならなかったと認識し
てほしい。

問 その通知書に基づ
いて健康相談を
やっているのかとい
うことだが。

答 通知後に再検査を
受けたかどうかは
個人の認識によるので、
その後のことは個人に
まかせている。

問 せっかく検診を
やって住民の中で
色々な疾病がわかった
らある程度積極的に検
査に行くよう指導とか
考えてもらえればと思
うが、どうか？

答 再指導があった場
合、そのときに検
診を受けるようこれか
ら言っていくきたい。

青沼 喜六 委員

農林水産費

農道維持管理費

481万円

問 清掃、補修、伐採
賃金、これらは計
画的にこうなっている
賃金か？あるいは要請

に基つての賃金か？
農道整備業務委託
の357万円はシ
ルバーに委託して、シ
ルバーが計画に基づい
て農道をきれいにして
いる。

その他に59万円（清
掃、補修、伐採賃金）
の賃金は、特別にシル
バーが、また入れない
とか、高い木を切った
りとか、そういうとき
に緊急に、倒木があっ
たりとか、そういうの
に使っている。
委託の方は年6回の
契約にしてある。

問 実際に年6回やっ
たということか？

答 農道のメーター数
では年6回にして
あるが、実際には同じ
ところを何回もとい
うのがある。

問 何回やったのか？



答 平均して何回とは
……。

問 何故かというと農道の維持管理は計画的にやってくれないと。農業をする人はほとんど車で行くから車が入れなくなったら農地が荒れ果て何もできなくなってしまう。そこを心配している。

だから計画的にやるのか、従来どおりやるのか？

答 草刈り等は随時やっているが、農道の高い位置とか、伐採木とか、またやりきれない部分はルールに基づいて実施していきたい。

問 できたら計画的に今年度はこの場所、来年度はここで、考えてやってもらいたい。できるだけ年間、シルバーに6回とか、



落葉、枯れ枝が目立つ本村の農道。

伐採は何回とか明記してやってほしいが、どうなのか？

答 そのような形で計画的に実施していきたい。

山本均 委員

教育費

奨学金・貸付金
2250万円

問 奨学金は貸し付けてそれを返還してもらってまた貸し付けて、と使い回しをしている。予算というのから毎年、税収が入るのだからそれをつぎ込んでもいいのではないか。

新島でも給付型の奨学金をやる意思があるのか、お訊きする。

答 本当に必要なのかどうか現時点では検討していない。色々な問題があり、その辺を整理してから、今はまだ給付型をやるやらな

いかの回答を控えたい。
問 今、問題があると申しているが、どういうことがあるのか教えてほしい。

答 どういう職業にく人（ひと）を給付型にするのか、今まで支払ってきた人、公平性・平等の観点からも慎重に

考えるべきだと思います。

奨学金の目的には自分の針路をもって自立した社会人になってもらいたい、そういうのもあると思う。一生懸命勉強してしっかりしたところで働けば返済は可能と考える。

そういうことを含めて給付型ですべてを考えていいものか、色々検討が必要と考える。

問 給付型といっても全額給付する必要はないし。国は教育費の無償化を言っていて、それを村で先取りしてもおかしくない。せめて学校に行く授業料分だけでも給付型にしましょう、としてもいい。

今の議論は現状を変えないための理屈で説得力のあるものではないと思うがどうか？
(回答はなし)

8月

議員月間リレー日記

●木村 諭史

1日(火)

会社業務の日。先週に成功した委託試験の報告書を提出。

昨夜打ち合わせた新しい婚活事業の議事録をメンバー間で共有。

2日(水)

地域活動の日。式根島にて数日間実施予定の『夏休みてらこや教室』への情報共有・ノウハウ提供を行う。

地域の若者と本村盆祭出店のメニュー相談。

3日(木)

臨時議会に出席。午後飛行機で上京。

4日(金)

千葉大学に授業準備で赴く。27名参加型授業のための会場確認と備品管理。家族も同行しモノ

レールなどで千葉見学。

環境白書を購入。

5日(土)・6日(日)

家族の日。家族の買い物、娘を実家近くの東武博物館に連れていく。

夜は授業の準備で環境白書を読み込む。議員視察で訪れた篠山の古民家

再生事例や、将来に亘る海洋酸性化を先取りでき、式根島にもあるCO2シープの記事を熟読。



7日(月)

千葉大学にて環境ビジネスの講義。1時間半を3コマ連続。

夜は、委託試験を受けた企業との打ち合わせ資

料づくり(その後大型装置の試験へ進展)

答を得る。

午後からは議会事務局に議会だよりの配布分の

のジヨギング。

●前田 卓秀

8日(火)・14日(月)

前回と同じ。

●山本 均

15日(火)

昼前にお寺の檀家巡り。仏前で読経。正午は戦没者への一分間の黙禱。少し陽が出たので(盆祭は中止)議会活動紙の配布。30分ほどで終わりすべて完了。このあと昼食。

16日(水)

午前中は次号の活動紙の資料集め。午後からパソコン打ち。

17日(木)

午前中は役場へ行き、住民から依頼のあった共同墓地の使用権譲渡の見解を訊く。当事者ごうしの話し合いでOKとの回

予算化を要請。

18日(金)

午前中は活動紙のパソコン打ち。午後から食品の買出し。読書「文学ときどき酒」。知り合いを港へ送り、少々雑談。

19日(土)

午前中は活動紙のパソコン打ち。午後は読書(続き)、庭の夜香木の枝切り、花壇の手入れ。

20日(日)

午前中は活動紙のパソコン打ち。午後から読書。定期購読の「週刊東洋経済」。

21日(月)

午前中は車庫内の整理。午後から浜の売店の様子を見、取材。夜は警察署へ。運転免許更新の講習会。このあといきいき広場でいつも

●青沼 喜六

22日(火)

快晴続きの真夏日、庭の草花の水撒きから1日が始まる。午後は泊り客を車で島内の案内。

23日(水)

今日は夏の高校野球の日本一を決める日。若かりし頃、全国水泳大会の選手を指導し、全国各地を廻り闘ったことを思い出しながらTV観戦。

24日(木)

久しぶりに1日外出することなく『安倍三代』(青木理)を読む。地方政治と国の政治とのつながり等考えさせられた。



25日(金)

今日、娘夫婦と孫達が来島し、海へ同行。孫の泳ぐ姿を見てみると昔、まっ黒になって夕暮れまで遊んでいたことがなつかしくなる。

26日(土)

孫らが登校日のため帰るので一緒に上京。ついでに携帯電話の修理を予定する。

27日(日)

TVの報道のとおり都会は暑い。歯医者通いに府中から高田馬場まで電車でいくが、駅のホームは人混みでなおのこと暑苦しい。

28日(月)

府中のリハビリ病院に治療に行く。いつもながら待合室は高齢の人たちが多い。島に温泉プールを造って、そこで彼らが健康回復できたらなんて想像する。



議長の目^{アイ}ランド



このたび議長に就任しました前田邦弘です。志半ばで逝去されました戸田前議長には心から哀悼の意を表し、安らかに永眠されるようお祈り申し上げます。

去る8月3日に議長選出のため臨時議会が開催され、過半の支持を得て(出席議員は7名)、当選しました。2回目の議長就任ですのでこれまでの経験を生かし、議会の使命と責任を果た

すべく全力を傾注していきます。残り1年半ですが、みなさんの期待に応えられるよう、執行機関と協働し、住民福祉の向上に努めてまいります。

課題となっていた超高速ブロードバンドも平成30年8月頃には全村で利用可能となる見込みで、今後の活用が期待されます。また新聞等で報道されました『有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法』(平成29年4月1日施行)により伊豆諸島では三宅島以南の4島と神津島以北の4島との間では地域社会の生活維持に関し、国の施策に格差が出てきます。私はこの格差をできるだけ少なくし、低迷を続ける各産業を活性化し、元気のある新島村を作るために常に問題意識を持ち続け、住民のみなさんが地域社会の中で快適な生活が送れるよう努力していきます。

今後とも議会へのご支援をお願い申し上げ、就任のあいさつに代えさせていただきます。

(議長 前田 邦弘)



◇◇◇◇◇◇ 議員のひとりごと ◇◇◇◇◇◇

「実るほどコウベを垂れる稲穂かな、っていうではないか」

これは鼻っ柱の強かった昔、職場の上司から戒められた一言。

今回の国政選挙の結果をどう捉えたらいいか、その原因はどこにあるのか？当初、小池都知事の一挙手一投足を中心に揺れ動いていたかにみえた。それが彼女の率いる希望の党と民進党との合流の際に同党の一定の議員の排除発言に端を発し、一気に流れが変わってしまった、とマスコミ等に報じられてきた。真偽のほどはわからないが、選挙結果からするとそうかもしれないし、都知事自身、反省の弁を述べていたからその可能性は大きい。

私は彼女自身はこれまでと何ら変わってなかったのではないかと想像する。以前と同様に自分の考え、自分のスタイルを貫いてやってきた、と思っている。それがどうして今回はバッシングを受け逆風にさらされてしまったのか？思うに彼女は現在の自分の立ち位置を理解してなかったことはないだろうか？要するに同じ発言、同じ行動をとろうとも置かれている立場によって相手方や周囲の人たちの受ける印象、意味合いは異なってくる。都議選前の彼女は孤立無援状態で強気の発言は健気な一所懸命さの表われ、自己の意思を通そうとする純粹さ、と受け取られていなかったか？彼女自身どこまで意識していたか不明だが、世間的には同情の目をもって見られ声援する気持ちかはたらいっていたように思える。

それが都議選によって都民ファーストの会の大躍進、公明党と組んでの都議会における安定多数を得て目的は達成されたものの、このような環境の変化が彼女に対するイメージにどのような影響を及ぼしたか、あまり頓着しなかったのではないかと。要するに弱い権力基盤のときと盤石な体制になったときとでは、同じ発言でも相手の受け止め方や印象は違ってくる。以前であれば排除発言は乾坤一擲の政治生命をかけた大勝負と捉えられたかもしれないが、現状では鼻持ちならない傲慢な権力者と映らなかつたらうか？

一般有権者の気持ちは推測の域を出ないが、私たち議員としては等閑視しているわけにはいかない。特に他人は不快に思うだろう本音は中々、当人には言ってくれないものである。そこのところを勘違いせず、常に厳しく我が身を振り返る習性を身に付けなくてはいけない。やっぱり選挙は恐いのだ。

(白 雲)

● ● 議長 の 四 季 報 ● ●

- 7 月 2 8 日 第 2 回臨時会（契約案件・副議長対応）
- 8 月 3 日 第 3 回臨時会（議長の選出）
- 1 4 日 若郷盆祭（妙蓮寺）に出席
- 9 月 6 日 議会運営委員会
- 8 日 「新島村島民まつり 2 0 1 7」の第 2 回実行委員会に出席
- 9 日 第 2 回新島アクアスロン大会に出席
- 1 3 日 第 3 回定例会（1 9 日まで）
- 2 4 日 「新島村島民まつり 2 0 1 7」に出席

編 集 後 記

議会だよりでいつも頭を悩ますのが写真をどうするか、ということ。記事の内容に合った写真を添えるのは百聞は一見にしかずのこ
とわざのとおり、文章をわかりやす
く一層盛り立てる小道具として
欠かせません。できることなら人
物を中心に生き生きとした自然な
表情を撮りたい、そう願っている
のだが、中々うまくいかない。

権利意識の高まりから被写体と
なる人（場合によっては親や世話
人）の許可を得るのは不可欠の要
件である。これが意外と難行し、
ときに頓挫してしまう。すると仕
切り直しとなり、ついつい安直な
やり方に頼りたくなる。人物を遠
くから撮ったり、顔がわからない
位置にしたり、ひどいときは風景
写真で済ませてしまうといった具
合。つまらないとは承知している
のだが、トラブルや時間の時間を
惜しむと楽な方に流れてしまう。
前回の議会だよりの本欄では福

島県・桑折町の表紙の写真を掲載
した。実物は A 4 判のカラー写真
で撮影の意図は明白。やはり児童
の写真は人気が高いようだ。広報
研修の際、手渡された多くの町村
の議会だよりの一つだが、ほとん
どが入園式、卒園式、小学生の入
学式などが対象となって様々な表
情を捉えている。他にも双子シ
リーズや家族をテーマにしたもの
もあってやはりほのぼのとした雰
囲気が伝わってくる。

私たちもこういった写真を載せ
ることを望んでいるのだが、ハー
ドルの高さからつい安全策に向
かってしまう。とは言うもののこ
れからはみなさんの理解と協力を
得て多くの方々に喜ばれる紙面に
していきたい、その気持ちを持ち
続けて前進させていきます。

● 広報編集委員長

山本 均